

授業概要

飲食、睡眠、性行動などの生物学的な欲求行動と喫煙やテレビゲームなどの社会的な欲求行動について検討を行う。まずは、生物学的な欲求についてその意味合いを述べ、動物の欲求行動の特徴について論ずる。次に社会的欲求概念を解説し、社会的欲求と考えられる欲求の概念をひとつずつ論じていく。さらに社会的欲求から派生する行動を欲求との関係から解説する。

授業計画

第1回	この授業のガイダンス
第2回	欲求とは
第3回	刺激を求める
第4回	スリル
第5回	メディア接触
第6回	テレビ・ビデオ視聴行動
第7回	いたずらメディア
第8回	犯罪・非行
第9回	薬物、飲酒、喫煙行動
第10回	依存
第11回	血液型性格判断
第12回	スポーツ
第13回	交行動
第14回	ストレス、健康、病気
第15回	ポジティブな影響とネガティブな影響
第16回	試験

到達目標

個人の欲求が行動だけではなく、認知や態度に影響を与えていることを理解する。欲求が、病気や健康とも関わりがあることを理解する。

履修上の注意

積極的な意見、質問を歓迎する。ただし、私語は厳禁。

予習・復習

テキストの該当箇所を予め読んでいてもらいたい。資料とテキストを付け合わせて確認し、復習をしてもらいたい。

評価方法

授業の参加性（60%）とテスト結果（40%）をもとに評価する。

テキスト

「欲求・行動の心理学」（古澤照幸著）。出版：おうふう。価格：1944円（税込）。2013年9月出版